

次なる茨木・クラウドプロジェクト

いばらきひろばトーク

～広場の活用によるまちづくり勉強会～

第2回：まちなかの空間を使った豊かな暮らしの作り方

今年度の「次なる茨木・クラウドプロジェクト」では、まちなかの拠点をつなぎ、中心市街地全体へ広げ、拠点間を賑わいの線でつないでいくこと目指して、まちなかにある活用できそうな空間やそれを使った賑わいやつながりを生む仕掛けについて考えて取り組んでいます。

プログラム

●キートーク

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授

武田重昭氏

「まちなか空間を使った豊かな暮らしの作り方」

勉
強
会

まちなかの空間をまちの魅力や豊かな暮らしづくりにつなげる取り組みを各地で実践している武田先生にその秘訣などをお話しいたします。

●WSで活動を実践するメンバーとのクロストーク

テーマ「まちなかを使った取り組みでアイデアについて話そう」

今年度、まちなかの魅力づくりに取り組んでいるワークショップのメンバーと武田先生、山下さんを交え、その取り組みについてお話しいたします。

コーディネーター

山下裕子氏（ひと・ネットワーククリエイター／広場ニスト）

講師プロフィール



武田重昭氏

（ただけしげあき）

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 准教授

1975 年神戸市生まれ。独立行政法人都市再生機構にて屋外空間の計画・設計などに携わった後、兵庫県立人と自然の博物館にて生涯学習プログラムの企画・運営を実践。2013 年大阪府立大学助教、2018 年より現職。ランドスケープ・アーキテクチャの視点から都市と人生を魅力的にする「パブリックライフ」が作る風景について研究。著書に『小さな空間から都市をプランニングする』（編著・2019 年）、『シビックプライド 2ー都市と市民のかかわりをデザインする』（共著・2015 年）など多数。

参加費無料（参加申込はチラシの裏面をご覧ください）

日時 令和元年10月6日（日）

時間 10:00～12:00
（開場・受付開始は9:30～）

場所 男女共生センターローズ WAM 5 階
研修室 501・502

定員 先着 50 名程度

主催 茨木市

次なる
茨木へ。

茨木には、次がある。

コーディネータープロフィール



山下裕子氏

（やましたゆうこ）

ひと・ネットワーククリエイター／広場ニスト

1974 年生まれ。全国まちなか広場研究会理事、NPO 法人 GP ネットワーク理事。富山に移住し、演劇やアート関連イベントの企画制作に携わる。2007 年よりグランドプラザ運営事務所勤務。2010 年より(株)まちづくりとやまグランドプラザ担当。2011 年より NPO 法人 GP ネットワーク理事。2014 年よりまちなか広場研究所として独立。その後、八戸・豊田・泉北・神戸・明石・久留米をはじめとする全国のまちなか広場づくりに関わる。著書に『にぎわいの場 富山グランドプラザ一稼働率 100%の公共空間の作り方』。

今後の予定

- テーマ別の勉強会を全 4 回開催する予定です。
- また、勉強会と並行してまちなかの空間・スポットを使った社会実験を実施するためのワークショップを行います。
- 下記のスケジュールは予定ですので、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

勉強会【定員は先着 50 名程度】

第 1 回（開催済み）

7 月

まちなか活用の導入編

「まちなかの空間を使った賑わい・つながりのつくり方」

今年度の「次なる茨木・クラウドプロジェクト」では、まちなかの拠点をつなぎ、中心市街地全体へ広げ、拠点間を賑わいの線でつないでいくことを目指して、まちなかにある活用できそうな空間やそれを使った賑わいやつながりを生む仕掛けについて考えていきます。第 1 回目として、広場ニストの山下裕子さん、コミュニティワーカーの西川正さんを講師にお招きし、まちなかの空間を使った賑わいやつながりづくりについてのお話しをおきしました。

第 3 回（予定）
11 月頃

歩行者の視点から

「『人』中心のまちなか空間について考えよう」

日本の各地で道路空間も活用しながら人のための空間にしようという動きが活発になってきています。第 3 回では、各地で道路空間を人のための空間づくりに転換する取り組みに関わる専門家をお呼びし、人の豊かな暮らしをつくる空間としての道路空間づくりについて、歩行者の立場から考えたいと思います。

第 4 回（予定）
1 月頃

マネジメントの視点から

「まちの魅力を継続させる仕組みについて考えよう」

まちなかの身近な空間を使って、今年度取り組んできたまちの魅力づくり。一度だけの体験・機会とするだけでなく、今後も魅力的な場所として使いこなすために必要なことは何か。第 4 回では実際の空間の運営等を実践者の方をお招きし、まちなかの空間を使ってまちの魅力を持続的な仕組みや運営の手法について、学び、考えたいと思います。

ワークショップ【定員は先着 40 名程度】

第 1 回

令和元年
8/25 日
14:00 - 17:00

「暮らしを彩るまちなかスポットを見つけよう」

- まち歩きを行い、使えると面白そうなまちなかの空間・スポットを探しました。
- まち歩きで見つけた場所をグループ内で振り返りながら、その場所でどのようなことができたなら面白いかを話し合いました。



第 2・3 回

令和元年
9/8 日
14:00 - 17:00

令和元年
9/29 日
14:00 - 16:00

「まちなかスポットの使い方を考えよう」

- まちなかスポットを魅力的にするアイデアを深め、実現にむけて、必要なこと・ものについて検討します。

場 所 市役所南館 8 階中会議室



◎ “実際にやってみる”社会実験（10 月～ 11 月頃）

ワークショップでの検討を踏まえて、空間の活用を実践する社会実験を皆さんと取り組みます。

参加するには？

以下の内容をメール・電話・持参、もしくは QR コード、市のホームページにてお申込みください。[9 月 30 日(月)締切]

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/kikaku/kikaku/menu/tsugiibacloud/ibarakihirobataalk/45379.html>



お名前	ふりがな	ご連絡先 (電話・ メールアドレス)	希望する ()名	希望しない
ご住所		一時保育希望 (満 1 歳以上) ※一時保育の受付は 9 月 26 日(木)まで		

* 勉強会・ワークショップの様子を撮影(動画または写真)したものは、市の刊行物(広報誌・ホームページ等)、市の資料(報告書・冊子等)、その他(報道提供・出版物・ポスター等)に使用することがあります。

【問い合わせ先・申込み先】 茨木市 企画財政部 政策企画課(担当:坂根) 茨木市役所 本館 3 階

TEL: 072-620-1605 FAX:072-623-3025 E-mail: kikaku@city.ibaraki.lg.jp